

教員免許状更新講習

開催要項

- 1 **趣 旨** 現行の学習指導要領の主旨を踏まえ、学校教員の自然体験や集団宿泊活動等に必要な知識・技能の向上を図るため、教員免許状更新講習を実施いたします。
- 2 **主 催** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家
- 3 **後 援** 北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会 北海道高等学校長協会
上川管内教育委員会連合会 美瑛町 美瑛町教育委員会（すべて予定）
- 4 **期 日** 平成 30 年 7 月 30 日（月）～8 月 1 日（水）（2泊3日）
- 5 **会 場** 国立大雪青少年交流の家
- 6 **対 象** 学校教員
（第 10 グループ：平成 30 年 2 月 1 日及び平成 32 年 1 月 31 日が修了確認期限の者）
※本講習の受講対象者の生年月日
・昭和 39 年 4 月 2 日～昭和 40 年 4 月 1 日 ・昭和 40 年 4 月 2 日～昭和 41 年 4 月 1 日
・昭和 49 年 4 月 2 日～昭和 50 年 4 月 1 日 ・昭和 50 年 4 月 2 日～昭和 51 年 4 月 1 日
・昭和 59 年 4 月 2 日～
※小学校の事例を多く扱うため、対象は小学校教諭としますが、中学校教諭・高校教諭、特別支援学校教諭等の受講も可能です。
- 7 **定 員** 35 名
- 8 **講 師** 北海道立教育研究所企画・研修部 部長 中澤 美明 氏
東海大学 教授 ハミルトン・マーク・C 氏
NPO法人当別エコロジカルコミュニティー 理事長 山本 幹彦 氏
国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター 研究員 青木 康太郎 氏
夕張市教育委員会 教育長 今 勉 氏
国立大雪青少年交流の家 次長 中田 和彦
国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職
- 9 **参加経費** 22,000 円
〔内訳〕 受講料 18,000 円
 その他 4,000 円（シーツ代、保険代、食事代を含む）

10 日 程

	9:00	10:00	10:30	12:00	13:00	14:30	15:00	17:00	17:30	18:30	20:30	22:00
7/30 (月)		受付	開講式 ガイダンス	【講義①】	昼食	【講義②】	休憩	【講義③】	休憩	夕食	【講義④】	休憩
	7:15	7:30	9:00	12:00	13:00	18:00	19:00	22:00				
7/31 (火)	つどい	朝食	【実習】	昼食	【講義⑤】	夕食	自習・休憩 ※テント宿泊体験					
	7:15	7:30	9:00	10:30	11:00	12:30	13:00					
8/1 (水)	つどい	朝食	【講義⑥】	休憩	履修認定試験	閉講式						

11 取得時間時数について

- (1) 免許状更新講習の内容は大きく次の 2 つに分けられます。
 - ①「教育の最新事情に関する事項（必修 12 時間）」
 - ②「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項（選択 18 時間）」
- (2) 当所の講座内容は②の「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項」です。
- (3) 2泊3日の参加で 18 時間分取得できます。

12 プログラム内容「教科指導、生徒指導その他教育の充実に係る事項」（選択 18 時間）

教育の課題に関する理解 1.5 時間	【講義①】 今日的な教育課題	1.5 時間	子供たちの今日的な課題や、新学習指導要領の要点について理解を深めます。 【講師】北海道立教育研究所企画・研修部 部長 中澤 清明 氏
体験活動に関する理解 3.5 時間	【講義④】 青少年教育施設における体験活動の実際	2.0 時間	青少年教育施設が企画・実施する体験活動の意義や効果、様々な体験プログラムについて理解を深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家 次長 中田 和彦 国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職
	【講義⑥】 学校教育における体験活動の意義と活動の実際	1.5 時間	学校教育で行われている様々な体験活動について、教育行政の立場から、意義や実態について理解を深めます。 【講師】夕張市教育委員会 教育長 今 勉 氏
体験活動に関する技能の習得 12.0 時間	【講義②】 体験活動を通じた望ましい人間関係づくり	1.5 時間	コミュニケーション能力を高める野外アクティビティを体験し、人間関係づくりにおける体験活動の意義を学びます。 【講師】東海大学 教授 ハミルトン・マーク・C
	【講義③】 体験活動を取り入れた教科指導の手法	2.0 時間	体験活動を用いた教科指導の手法について、実技を通して理解を深めます。 【講師】NPO法人当別エコロジカルコミュニティー 理事長 山本 幹彦 氏
	【実習】 災害時に役立つ野外炊事	3.0 時間	災害発生時における食事の準備をとおして、野外炊事に関する基礎的な知識・技能を獲得するとともに、防災意識の向上につながる体験活動についての学びを深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職
	【講義⑤】 夏季の自然体験活動と安全管理	5.0 時間	夏の野外で、子供たちが主体的に取り組む自然体験活動の実際と、安全管理の技術について理解を深め、自然体験活動の指導方法を習得します。 【講師】国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター 研究員 青木 康太朗 氏
履修認定試験		1.5 時間	講義の内容を踏まえた試験を行います。 【試験官】国立大雪青少年交流の家 企画指導専門職

※7月31日(火)は、単位時間外とはなりますが、講義内容の理解を深めていただくために、テント宿泊体験の実施を予定しています。

13 持ち物について

上靴（スリッパは不可）、帽子、着替え、ジャージ等動きやすい服装、虫除けスプレー等、洗面用具、入浴用具、筆記用具、健康保険証、その他個人で必要なもの
 ※ 浴室にはシャンプー、石鹸を備えてありませんので、持参してください。
 ※ 洗面所には備え付けのコップはありません。

14 申込方法・受付期間・キャンセル取り扱い

- (1) 受講申込書に必要事項をご記入の上、平成 30 年 7 月 2 日 (月)までに、下記の宛先まで郵送、FAX、でお申込ください。(FAX でお申込の場合は送信後、電話でご確認ください。要項及び受講申込書は、国立大雪青少年交流の家ホームページからダウンロードできます。)
- (2) 「受講申込書」については、必要事項を記入の上ご返信ください。受講申込には、平成 29 年 4 月 1 日以降証明の所属長等による「受講対象者であることの証明」が必要です。
- (3) 受講決定通知は、平成 30 年 7 月 4 日 (水)までに発送します。(受講決定者にはまず電話でご連絡いたします。)
- (4) 受講申込は先着順とします。
- (5) 受講者は必ず全日程の受講及び宿泊での受講をお願いします。
- (6) 申し込み後のキャンセルは速やかに申し出てください。受講料支払い後のキャンセルは返金できませんのでご了承ください。

16 その他

- (1) 受講決定者には事前課題意識調査、事後調査にご協力いただきます。
- (2) 受講決定者は、事前課題意識調査と、本人が確認できる物の写し（自動車運転免許書やパスポートなど、顔写真が写っているもの）、を平成 30 年 7 月 11 日 (水)までに郵送してください。事前意識調査書は、同封した用紙を使用してください。
- (3) 受講対象を調べる際は、文部科学省ホームページ等でご確認ください。
- (4) 全日程に参加し、履修認定試験に合格した方には、平成 30 年度及び平成 31 年度教員免許状更新に有効となる「履修証明書」を発行します。(30 時間必要単位中、選択 18 時間分)
- (5) 無料送迎バスを JR 美瑛駅から運行する予定です。公共交通機関の接続につきましては、各自お調べの上、前泊が必要な場合は、その旨をご相談ください。
- (6) 受講申込書にご記入いただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (7) 講習中に撮影した写真や製作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますので、ご了承ください。

17 申込・問合せ先



〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

TEL:0166-94-3121 FAX:0166-94-3223

e-mail taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp

担当：佐藤 高橋